令和2年10月 加茂市長定例記者会見 R2.10.7(水) 10:00

## 1. 空き家バンクの開始について

加茂市空き家バンクを 9 月からテスト運用しておりましたが、このたび 10 月 1 日から本格的に稼働しました。NPO 法人空き家空き地対策協議会に積極的に動いていただき、現在は 6 件の物件を空き家バンクに登録し、公開しています。

物件は株式会社ライフルの運営する全国版空き家バンクに掲載しており、 こちらを活用することにより、市内のみならず全国の移住希望者に向け情報 発信できることになりました。

今後は、まず選択肢を増やす必要がありますので、掲載件数を増やしていきたいと思います。そのため、空き家所有者に対し、空き家管理の難しさや空き家バンクの開始のご案内など、空き家に関するPRを積極的に行っていきたいと考えています。

## 2. グルメゆうパック「加茂の梨 新高」出荷式の実施について

10月19日(月)午後2時から川西の加茂地区集出荷場において、グルメゆうパック「加茂の梨 新高」出荷式を行います。

出荷される「新高梨」は約 1,500 箱 (3.8 kg 6 個入り) で、豊かな香り、 ジューシーな果肉、みずみずしい甘さと爽やかな歯ごたえが特徴的な大玉梨 です。この機会に全国のお客様から加茂の新高梨を味わっていただき、加茂 の梨の消費拡大に繋げていきたいと考えています。

3. 総合計画策定に向けた「市民ワークショップ」、「審議会」の開催について

市民ワークショップは、加茂市総合計画の策定に向けて、参加者が意見や アイディアなどを出し合いながら、加茂市の明るい未来について話し合う場です。

総合計画策定の中で、市民の皆さまの意見を広く取り入れる取り組みの一つで、42人の方からご応募いただきました。

参加者は市内に居住、通勤又は通学している高校生以上の方で、全3回行います。

第1回目は、9月26日(土)に開催しました。参加者は市民等29名、市職員7名、計36名で、6グループに分かれ、「加茂市の強み・弱み」、「10年後の加茂市をどんなまちにしたいか」をテーマに、活発な話し合いが行われました。

今後は、第2回目を10月10日(土)、第3回目を10月24日(土)に行います。

次に、総合計画の第1回審議会が10月9日に行われます。

審議会の委員は、行政委員会の委員、公共的団体等の役職員、有識者、市 民の公募委員、計20名で構成されています。うち女性委員は9名です。

第1回目の審議会では、委員を委嘱し、会長を決定します。

その後、市長から審議会に対し、総合計画の諮問が行われ、策定方針等が 審議されます。

審議会は計6回開催し、総合計画について調査審議し、来年の8月に答申

する予定です。

## 4. 加茂美人の湯と土産物センターの指定管理について

加茂美人の湯は8月3日から9月15日まで募集を行いましたが、残念ながら応募はありませんでした。

現在、10月30日まで再公募をおこなっております。募集の詳細は市ホームページをご確認ください。

また、土産物センター・インフォメーションセンターについても8月3日 から31日まで募集を行い、3件の提案がありました。

このうち1件は提出書類が不足のため審査対象外でしたが、残りの2件を対象に選定委員会を開催し、株式会社G.F.G.S.の提案が選ばれました。

今後の予定としては市議会から指定管理者の承認をいただいた後、来年 4 月1日から指定管理者による運営となります。

## 5. 桐たんす祭りについて

加茂箪笥協同組合では、毎年恒例の「桐たんす祭り」を10月9日(金)から11日(日)まで産業センターで開催します。今年は、これまでの産業センターでの展示販売だけではなく、新しい企画としてまちを歩きながら桐たんすの良さを味わえる「桐たんす屋巡り」を実施します。

多くの方から各工房を巡っていただき、匠の技をご覧いただきたいと思います。

